

公益財団法人 21 あおもり産業総合支援センター

情報セキュリティ基本方針

近年、IT技術の高度化とインターネットなどの情報通信ネットワークの発展・拡大により産業活動の活性化が図られてきており、公益財団法人21あおもり産業総合支援センターの情報システムにおいてもその恩恵は大きく、飛躍的かつ有機的な情報のやり取りが可能となってきました。一方、個人情報をはじめとした秘密情報の漏えい、ウイルスや不正アクセスによるシステムへの侵害なども社会問題化するほど、その危機が多種かつ身近なものになってきています。

当センターは、独自のウェブサイト及び企業情報システムを構築して管理・運用を行っており、これらの情報システムを安全かつ安定して稼働させながら、本県企業の振興並びに新たな産業の育成及び新事業の創出を図り、もって本県産業の活性化と活力のある地域づくりに寄与することが、私たちの使命であると考えています。

一方で、当センターの情報システムが取り扱う情報の中には、県内外企業の経営上重要な情報が多数含まれており、当該情報を様々な脅威から守り、適正に管理・保護する情報セキュリティの確保を図ることは不可欠であることから、全ての役職員は、情報セキュリティの重要性を認識し、不断の努力を持ってその水準を向上させていく必要があります。

このような認識のもと、当センターは、ここに情報セキュリティ対策に関する基本的な方針として情報セキュリティ基本方針を明文化し、全職員が情報資産を適切かつ安全に扱い、各種脅威から守るべく情報セキュリティの確保に取り組んでまいります。

令和5年7月1日

公益財団法人 21 あおもり産業総合支援センター 理事長